

1. 我が国の2023年度の指定難病において、受給者証所持者数が最も多いのはどれか。

1. パーキンソン病
2. 潰瘍性大腸炎
3. 全身性エリテマトーデス
4. クローン病

2. あはき施術者の倫理について正しいのはどれか。

1. 施術者本位の施術
2. 施術者の利益優先
3. 患者家族の要求優先
4. 患者の苦痛への共感

3. 名称独占に加えて、業務独占を伴う医療従事者はどれか。

1. 理学療法士
2. 作業療法士
3. 保健師
4. 看護師

4. 介護保険制度について正しいのはどれか。

1. 保険者は都道府県である。
2. 被保険者は75歳以上である。
3. 要介護の認定区分は5つである。
4. 介護報酬の改定は毎年行われる。

5. 健康日本21（第三次）で示された「自然に健康になれる環境づくり」に相当する疾病の予防段階はどれか。

1. 0次予防
2. 1次予防
3. 2次予防
4. 3次予防

6. 我が国の2023年度の児童虐待相談において、主な虐待者として最も多いのはどれか。

1. 実母
2. 実父
3. 実母以外の母親
4. 実父以外の父親

7. 結核患者が使用した食器の洗浄に用いるのに、必要かつ十分なのはどれか。

1. ビグアナイド系消毒剤
2. 塩素系消毒剤
3. 逆性石けん
4. 中性洗剤

8. 精神保健福祉法に基づく緊急措置入院における入院期限として正しいのはどれか。

1. 24時間
2. 72時間
3. 1週間
4. 1か月間

9. 小学校就学予定者に対する就学時健康診断を行うのはどれか。

1. 学 校
2. 保健所
3. 都道府県医師会
4. 市町村教育委員会

10. ある一時点での集団内における特定の病気をもつ者の割合を示す疫学指標はどれか。

1. 罹患率
2. 有病率
3. 偽陽性率
4. 偽陰性率

11. あはき法で、はり師、きゅう師の免許の効力が発生するのはどれか。

1. 学校または養成施設を卒業したとき
2. はり師、きゅう師国家試験に合格したとき
3. はり師、きゅう師名簿に登録されたとき
4. 施術所開設の届出が受け付けられたとき

12. あはき法で、業務開始の届出が必要なのはどれか。

1. 専ら出張のみによって業務を行う施術者
2. 自らの施術所の開設届出を済ませている施術者
3. 施術所で新たに雇われる施術者
4. 自らの施術所の施術料金の改定をした施術者

13. あはき法に基づいて罰金に処せられる行為はどれか。

1. 外科手術
2. 薬品投与
3. 薬品投与の指示
4. はり施術部位の消毒義務違反

14. 特定健康診査について定めている法律はどれか。

1. 医療法
2. 健康増進法
3. 地域保健法
4. 高齢者の医療の確保に関する法律

15. 上肢の神経の走行について正しいのはどれか。

1. 筋皮神経は上腕骨解剖頸に沿って走行する。
2. 正中神経は上腕骨結節間溝を通る。
3. 尺骨神経は上腕骨外側上顆後面を通る。
4. 橈骨神経は上腕骨体後面を通る。

16. 腹部の筋について最も適切なのはどれか。

1. 内腹斜筋は吸気に働く。
2. 腹直筋は腰神経で支配される。
3. 腹横筋下端の筋束は精巣挙筋を形成する。
4. 外腹斜筋の停止腱膜の肥厚部が鼠径靭帯である。

17. 内転筋管を通過するのはどれか。

1. 膝窩動脈
2. 大腿動脈
3. 大腿深動脈
4. 閉鎖動脈

18. 男性生殖器について正しいのはどれか。

1. ライディッヒ細胞は男性ホルモンを分泌する。
2. 左右の精管が合流して射精管になる。
3. 前立腺は膀胱の後面に位置する。
4. 尿道球腺は骨盤隔膜内に位置する。

19. ランゲルハンス島について正しいのはどれか。

1. 膵頭部に多い。
2. 濾胞を形成する。
3. α 細胞は80%を占める。
4. β 細胞はインスリンを分泌する。

20. 視覚伝導路について正しいのはどれか。

1. 対光反射は下丘を經由する。
2. 視覚情報は内側膝状体で中継される。
3. 各眼球の視野の左側半からの情報は右脳へ送られる。
4. 各眼球の耳側半（外側半）の網膜からの線維は視交叉で交叉する。

21. 仙骨神経叢に由来するのはどれか。

1. 陰部神経
2. 閉鎖神経
3. 腸骨鼠径神経
4. 陰部大腿神経

22. 涙腺に分布する節後線維の細胞体があるのはどれか。

1. 耳神経節
2. 顎下神経節
3. 毛様体神経節
4. 翼口蓋神経節

23. 細胞間接着装置で、細胞間隙を塞いで水や分子の通過のバリアとなるのはどれか。

1. 接着帯
2. タイト結合
3. ギャップ結合
4. デスモソーム

24. 肝臓について正しいのはどれか。

1. クッパー細胞はビタミンAを貯蔵する。
2. 肝細胞はアルブミンを生成する。
3. 肝臓の熱産生は腎臓より少ない。
4. 肝臓の血液は門脈から流出する。

25. 心臓の収縮期における内圧が最も低いのはどれか。

1. 上大静脈
2. 上行大動脈
3. 顔面動脈
4. 左心室

26. 肺活量を表す計算式はどれか。

1. 1回換気量 + 予備吸気量 + 予備呼気量
2. 1回換気量 + 予備呼気量 + 残気量
3. 1回換気量 + 予備吸気量
4. 1回換気量 + 残気量



27. 糖質について正しいのはどれか。

1. セルロースは単糖類である。
2. 血液中のガラクトースの濃度を血糖値という。
3. ショ糖は炭素と窒素から構成される。
4. グリコーゲンが肝臓で貯蔵される。

28. 健康成人の尿について正しいのはどれか。

1. 1日の尿量は約300 mLである。
2. pHは 7.4 ± 0.05 の範囲に保たれる。
3. 血漿と同濃度のグルコースを含む。
4. 血漿より高濃度の尿素を含む。

29. バソプレシンについて正しいのはどれか。

1. ステロイドホルモンである。
2. 下垂体前葉から分泌される。
3. 腎臓の集合管における水の再吸収を促す。
4. 血漿浸透圧が低下すると分泌が増加する。

30. 性周期において卵胞期に起こるのはどれか。

1. 受精卵の着床
2. 子宮内膜の肥厚
3. 基礎体温の上昇
4. プロゲステロン分泌の増加

31. 成人のレム睡眠について正しいのはどれか。

1. 眼球が急速に動く。
2. 脳波に棘波が出現する。
3. 睡眠全体の約60%を占める。
4. 全身の骨格筋の緊張が亢進する。

32. α 運動ニューロンについて正しいのはどれか。

1. 細胞体は大脳皮質運動野に位置する。
2. 錘内筋線維を支配する。
3. 運動単位を構成する。
4. 筋紡錘の感度を調節する。

33. 全身性疾患はどれか。

1. 白内障
2. 橋本病
3. グッドパスチャー症候群
4. アミロイドーシス

34. 梗塞の際に融解壊死が最も生じやすい臓器はどれか。

1. 脳
2. 心臓
3. 肝臓
4. 腎臓

35. 浮腫（水腫）の原因疾患と発生機序の組合せで正しいのはどれか。

1. うっ血性心不全——血管透過性の亢進
2. じんま疹——血漿膠質浸透圧の低下
3. ネフローゼ症候群——毛細血管内圧の上昇
4. 腫瘍——リンパの還流障



36. 下肢の深部静脈血栓が剥離して血流で運ばれた場合、塞栓症を最も生じやすい臓器はどれか。

1. 脳
2. 肺
3. 腎 臓
4. 脾 臓

37. ラングハンス巨細胞の由来はどれか。

1. 好中球
2. 樹状細胞
3. リンパ球
4. マクロファージ

38. 大腸癌のTNM 分類を行う上で必要な情報はどれか。

1. 組織型
2. 遠隔転移の有無
3. 静脈侵襲の有無
4. 腫瘍の存在する大腸の部位

39. 月経異常について正しいのはどれか。

1. 授乳は原発性無月経の原因となる。
2. 運動過多は過多月経の原因となる。
3. 続発性無月経では鉄欠乏性貧血が起こる。
4. 月経前症候群（PMS）の症状は月経が始まると消失する。

40. 規則的な不随意運動はどれか。

1. 振 戦
2. ジストニア
3. アテトーゼ
4. バリズム

41. 呼吸器疾患と症状の組合せで最も適切なのはどれか。

1. 間質性肺炎 乾性咳嗽
2. 細菌性肺炎 白色痰
3. 気管支喘息 昼間の咳
4. COPD 発作性呼吸困難

42. 消化管出血について正しいのはどれか。

1. 上部消化管出血では下血を認めない。
2. 胃からの出血ではコーヒー残渣様吐血をみる。
3. 吐血を伴う腹痛には非ステロイド性鎮痛解熱薬を投与する。
4. 免疫学的便潜血検査は獣肉の生食で陽性となる。

43. 尿所見と病態の組合せで正しいのはどれか。

1. 多 尿——前立腺肥大
2. 低比重——脱 水
3. 糖陽性——甲状腺機能低下
4. ケトン体陽性——飢 餓

44. 血小板が増加するのはどれか。

1. 出 血
2. 紫斑病
3. 急性白血病
4. 再生不良性貧血

45. 登はん性起立がみられるのはどれか。

1. デュシェンヌ型筋ジストロフィー
2. 重症筋無力症
3. 中心性脊髄損傷
4. 脳性麻痺

46. 原因療法として正しいのはどれか。

1. 脚気に対するビタミンB1 投与
2. 百日咳に対する鎮咳薬投与
3. 市中肺炎に対する解熱薬投与
4. 橈骨遠位端骨折に対する鎮痛薬投与

47. 疾患と粘膜皮膚病変の組合せで正しいのはどれか。

1. 全身性エリテマトーデス——ヘリオトローブ疹
2. 肝硬変——蝶形紅斑
3. 麻疹——コプリック斑
4. 皮膚筋炎——バラ疹

48. 心音の増強がみられるのはどれか。

1. 僧帽弁狭窄症
2. COPD
3. 心嚢液貯留
4. 肥満

49. 帯状疱疹について正しいのはどれか。

1. 5類感染症である。
2. ウイルスの初回感染で起こる。
3. ワクチンによって予防が可能である。
4. 左右対称性に出現する。

50. パニック障害について正しいのはどれか。

1. 発作は場所や時間に関係なく突然起こる。
2. 発作時の呼吸困難には酸素投与を行う。
3. 発作の胸痛は数時間続く。
4. 薬物療法は無効である。

51. 脳性麻痺について正しいのはどれか。

1. 脳の進行性病変に基づく障害である。
2. 病型は失調型が最も多い。
3. 精神発達遅滞と麻痺の程度は無関係である。
4. ボツリヌス毒素治療の適応とはならない。

52. 小児の気管支喘息について正しいのはどれか。

1. 非アトピー型喘息が多い。
2. 発作時には呼気の延長がみられる。
3. 発作時には水分摂取を制限する。
4. 思春期までに寛解するのはまれである。

53. 膀胱癌の危険因子はどれか。

1. 胃癌
2. 糖尿病
3. 腎不全
4. 関節リウマチ

54. アルコール性肝障害について誤っているのはどれか。

1. 治療の基本は禁酒である。
2. 肝生検は診断に有用である。
3. 飲酒量が同量の場合、男性の方が発症しやすい。
4. γ -GT が高値である。

55. 乳癌について正しいのはどれか。

1. 男性には発症しない。
2. 主な症状は乳房のしこりである。
3. 頸部リンパ節に転移しやすい。
4. エストロゲン補充療法を行う。

56. 心房細動について最も適切なのはどれか。

1. 脳梗塞の原因となる。
2. 原因に甲状腺機能低下症がある。
3. 好発年齢は40 歳代である。
4. 薬物療法は無効である。

57. 冠攣縮性狭心症について正しいのはどれか。

1. 夜間から早朝にかけての発症が多い。
2. 血栓により冠動脈が狭窄して起こる。
3. 運動負荷心電図でST 低下がみられる。
4. ニトログリセリンの効果が乏しい。

58. 二次性ネフローゼ症候群の原因となる疾患で最も適切なのはどれか。

1. 膜性腎症
2. 糖尿病性腎症
3. 巣状分節性糸球体硬化症
4. 膜性増殖性糸球体腎炎

59. 高血圧症について最も適切なのはどれか。

1. 常習的飲酒は血圧低下を生じる。
2. 運動は危険因子である。
3. 収縮期血圧の治療目標は140 mmHg 以下である。
4. 安静時血圧に基づいて薬物治療を行う。

60. 糖尿病による細小血管障害はどれか。

1. 脳梗塞
2. 心筋梗塞
3. 慢性腎臓病
4. 下肢閉塞性動脈疾患

61. 手根管症候群の原因とならないのはどれか。

1. 肥 満
2. 妊 娠
3. 貧 血
4. 人工透析

62. 褐色細胞腫で減少・低下するのはどれか。

1. 血 圧
2. 体 重
3. 発 汗
4. 脈 拍



63. スポーツ外傷・障害と罹患部位の組合せで正しいのはどれか。

1. オスグッド病——大腿骨外側顆
2. ジャンパー膝——脛骨遠位端
3. マレット指——中節骨近位端
4. 野球肘（外側型）——上腕骨小頭

64. 真菌性肺炎はどれか。

1. レジオネラ肺炎
2. マイコプラズマ肺炎
3. クラミジア肺炎
4. ニューモシスチス肺炎

65. 前立腺肥大症について最も適切なのはどれか。

1. PSA 値が極めて高値となる。
2. 直腸指診で石のように硬い前立腺を触知する。
3. 夜間頻尿がみられる。
4. ホルモン補充療法が有効である。

66. 変形性股関節症の一般的な治療法として適切でないのはどれか。

1. ギブス固定
2. 人工股関節全置換術
3. 生活指導
4. 薬物治療

67. 血友病について正しいのはどれか。

1. 男児よりも女児に多い。
2. X連鎖性潜性遺伝する。
3. 血液凝固第Ⅶ因子の欠乏に起因する。
4. 皮膚表面の紫斑が主症状である。

68. 痛風について正しいのはどれか。

1. 胆石を合併しやすい。
2. 手関節の腫脹が特徴的所見である。
3. 非飲酒者でも発症する。
4. 尿酸結晶が末梢神経に沈着して痛みを生じる。

69. 一過性脳虚血発作について正しいのはどれか。

1. 脳卒中の一つである。
2. 発作は24時間以内に消失する。
3. MRI 検査で急性梗塞巣を認める。
4. 薬物療法は不要である。

70. レビー小体型認知症に最も特徴的なのはどれか。

1. 近所の散歩中に迷子になる。
2. 現実味のある幻視がみえる。
3. 物を盗られたという妄想がある。
4. 自動販売機での切符購入が困難になる。

71. 痙縮について正しいのはどれか。

1. パーキンソン病に特有の症状である。
2. 歯車現象を生じる。
3. 上位運動ニューロン障害によって生じる。
4. 関節可動域の拡大が特徴である。

72. 二分脊椎について正しいのはどれか。

1. 先天性に発症する脊髄疾患である。
2. 水頭症を合併することはない。
3. 病変が高位になるほど障害は軽度となる。
4. 皮膚病変を合併することはない。

73. 改訂日本版フレイル基準に含まれる項目はどれか。

1. 骨量減少
2. 視力低下
3. 体重減少
4. 認知機能低下

74. 職種と主な業務内容の組合せで正しいのはどれか。

1. 管理栄養士——嚥下訓練
2. 義肢装具士——装具処方
3. 作業療法士——自助具作製
4. ケアマネジャー——入浴介助

75. 異常歩行と原因疾患の組合せで正しいのはどれか。

1. はさみ脚歩行——進行性筋ジストロフィー
2. 分回し歩行——脊髄小脳変性症
3. 突進歩行——パーキンソン病
4. トレンデレンブルグ歩行——脳性麻痺

76. 下肢切断後の幻肢痛で正しいのはどれか。

1. 小児では出現しにくい。
2. 断端創の治療により消失する。
3. 鎮痛薬の効果が得られやすい。
4. 疼痛が軽減してから義足を使用する。

77. 関節リウマチにみられる最も特徴的な症状はどれか。

1. 内反尖足
2. 非対称性の関節腫脹
3. O 脚
4. 環軸関節亜脱臼

78. 身体障害者福祉法に定められた身体障害でないのはどれか。

1. 肢体不自由
2. 視覚障害
3. 発達障害
4. 音声機能の障害

79. 作業療法で主に用いる補装具はどれか。

1. 義手
2. 義足
3. 体幹装具
4. 下肢装具

80. 高齢者の外傷性脊髄損傷の受傷原因として最も多いのはどれか。

1. スポーツ
2. 交通事故
3. 労働災害
4. 転倒・転落

8 1. 閉塞性換気障害を呈する疾患はどれか。

1. 高度肥満症
2. 気管支喘息
3. 間質性肺炎
4. 重症筋無力症

8 2. ICF の生活機能に含まれないのはどれか。

1. 疾 病
2. 心身機能・身体構造
3. 活 動
4. 参 加

8 3. 「17 歳の女子バレーボール選手。スパイクの練習量が多くなり、左下腿中央部の痛みと腫脹を自覚。近医で、左脛骨中央に著明な圧痛とエックス線側面像で骨皮質の肥厚を認めた。体温は正常、安静時および夜間の痛みはない。」疾患として最も考えられるのはどれか。

1. 類骨骨腫
2. 疲労骨折
3. 化膿性骨髄炎
4. シンスプリント

8 4. 「17 歳の女子バレーボール選手。スパイクの練習量が多くなり、左下腿中央部の痛みと腫脹を自覚。近医で、左脛骨中央に著明な圧痛とエックス線側面像で骨皮質の肥厚を認めた。体温は正常、安静時および夜間の痛みはない。」最も適切な対応はどれか。

1. 抗菌薬の投与
2. 骨腫瘍部の切除
3. 下腿筋群のストレッチング
4. スパイク動作の中止

8 5. 「66 歳の男性。右前頭葉に脳出血を発症し保存治療中。身体麻痺は認められず排泄動作は自立しているが、トイレに行くこと自体を忘れて失禁することがある。」高次脳機能障害として最も考えられるのはどれか。

1. 半側空間無視
2. 遂行機能障害
3. 身体失認
4. 観念失行

8 6. 「66 歳の男性。右前頭葉に脳出血を発症し保存治療中。身体麻痺は認められず排泄動作は自立しているが、トイレに行くこと自体を忘れて失禁することがある。」家族が患者に行う対応として最も適切なのはどれか。

1. 本人の自主性を尊重して見守る。
2. 繰り返し口頭で指示する。
3. 手順を見える形で示して一緒に確認する。
4. 刺激を与えるため毎日予定を変える。

8 7. 「58 歳の女性。6 日前から右肩のこり感があった。昨日から右肩甲骨内側の痛みと右前腕橈側から母指・示指のしびれが出現した。右上肢の挙上障害はなく、衣服のボタンかけにも異常はない。下肢に症状はない。」神経学的所見で正しいのはどれか。

1. ワルテンベルグ反射陽性
2. 指鼻試験陽性
3. バレー徴候陽性
4. 腕橈骨筋腱反射減弱

88. 「58歳の女性。6日前から右肩のこり感があった。昨日から右肩甲骨内側の痛みと右前腕橈側から母指・示指のしびれが出現した。右上肢の挙上障害はなく、衣服のボタンかけにも異常はない。下肢に症状はない。」本患者の筋力評価で最も適切なのはどれか。

1. 右三角筋MMT 2
2. 右上腕二頭筋MMT 2
3. 右手関節背屈力低下
4. 右小指外転筋力低下

89. 「38歳の女性。身長160 cm、体重55 kg、胸囲88 cm。毎年マンモグラフィを受けており、6か月前の検診でも異常を指摘されなかった。入浴時、左乳房に雀卵大のしこりがあることに気づいた。」最初に行うべき検査で最も適切なのはどれか。

1. マンモグラフィ
2. 超音波検査
3. 性ホルモン量測定
4. 腫瘍マーカー測定

90. 「38歳の女性。身長160 cm、体重55 kg、胸囲88 cm。毎年マンモグラフィを受けており、6か月前の検診でも異常を指摘されなかった。入浴時、左乳房に雀卵大のしこりがあることに気づいた。」診断確定のために行う検査はどれか。

1. 病理組織検査
2. CT 検査
3. PET 検査
4. MRI 検査

91. 陰の生理に属するのはどれか。

1. 気化
2. 温煦
3. 寧静
4. 推動

92. 腠理を開闢するのはどれか。

1. 衛気
2. 宗気
3. 営気
4. 原気

93. 「記憶を維持し、思考を経験として蓄積する」とされる五神に関連する臓はどれか。

1. 肺
2. 肝
3. 脾
4. 腎

94. 天癸が化生され、生殖機能が備わる生理物質はどれか。

1. 気
2. 血
3. 精
4. 水



95. 六腑で原気を各臓腑へ運ぶ通路となるのはどれか。

1. 胆
2. 三焦
3. 胃
4. 大腸

96. 経脈を流れる気血の多少が太陰経と同じになる経脈はどれか。

1. 太陽経
2. 少陽経
3. 陽明経
4. 厥陰経

97. 風邪の性質でないのはどれか。

1. 上部を侵しやすい。
2. 燥邪を伴いやすい。
3. 発汗を生じやすい。
4. 百病の長と言われる。

98. 三毒説に直接関係するのはどれか。

1. 房事過多
2. 七情の失調
3. 飲食不節
4. 労倦

99. 次の症例の病証にみられる症状で最も適切なのはどれか。「48歳の男性。胸苦しさがあり、嘔気や放屁が多い。毎日夜遅くまで飲酒する習慣がある。」

1. 尿失禁
2. 抑うつ感
3. 手足のしびれ
4. 皮膚のむくみ

100. 次の症例の病証でみられるのはどれか。「50歳の男性。炎天下の作業で熱中症になった。1週間後から、不眠、頬の発赤、午後の微熱がみられる。脈は細数を認める。」

1. 息切れ
2. 胖大舌
3. 五心煩熱
4. 胸部の刺痛

101. 次の症例の病証でみられる舌所見はどれか。「28歳の男性。眉間の痛みを伴う頭痛。随伴症状は鼻出血、呑酸、げっぷ、不眠、便秘、食後すぐに空腹感が起こる。脈は滑数、腹は胃脘部の圧痛を認める。」

1. 薄苔
2. 白苔
3. 黄苔
4. 剥苔

102. 経脈病証で「手掌のほてりと痛み、咽喉が渇いて飲み物をほしがる、目が黄ばみ、胸肋部が痛む」のはどれか。

1. 手の少陰心経病証
2. 手の太陰肺経病証
3. 手の少陽三焦経病証
4. 手の陽明大腸経病証



103. 奇経八脈病証で「背骨のこわばり、頭痛、心臓部痛、足の冷え、遺尿がある」のはどれか。

1. 督脈病証
2. 任脈病証
3. 衝脈病証
4. 帯脈病証

104. 四診法で発汗を診ることができないのはどれか。

1. 神 技
2. 聖 技
3. 工 技
4. 巧 技

105. 次の症例の経脈病証はどれか。「25歳の女性。先週から腰痛があり、うつむきや仰向けができない。季肋部の腫れや下腹部膨満感もある。咽喉の乾きや下痢がある。顔色はすすけて青黒い。」

1. 足の少陰経病証
2. 足の厥陰経病証
3. 足の太陽経病証
4. 足の少陽経病証

106. 十二刺で、胸痛に対して胸部と背部の圧痛点に前後から1鍼ずつ刺すのはどれか。

1. 偶 刺
2. 短 刺
3. 報 刺
4. 揚 刺

107. 足から腹部に至り任脈、胆経、肝経と交わり舌に至る経脈はどれか。

1. 陰蹻脈
2. 陰維脈
3. 足太陰脾経
4. 足少陰腎経

108. 奇経八脈について最も適切なのはどれか。

1. 循行には共通する規則性がある。
2. 督脈と任脈は属絡関係である。
3. 陽維脈と陰維脈は表裏関係にある。
4. 正経十二経脈と交会している。

109. 募穴について最も適切なのはどれか。

1. 背部俞穴と表裏関係にある。
2. 臓腑の気が注ぐところである。
3. 臓と腑では主に臓の治療に有効である。
4. 臓腑と同名の経脈上にある。

110. 天応穴の特徴はどれか。

1. 十四経脈上にある。
2. 主治が定まっている。
3. 1901年以降に定められた。
4. 病態と関連して出現する。

1 1 1. 中指末節骨の指幅を1 横指として取穴する経穴はどれか。

1. 陽 白
2. 照 海
3. 水 泉
4. 頬 車

1 1 2. 陰経を総括する奇経の八脈交会穴はどれか。

1. 内 関
2. 公 孫
3. 列 欠
4. 照 海

1 1 3. 神庭穴と眉間の midpoint との長さはどれか。

1. 5 分
2. 1 寸5 分
3. 2 寸5 分
4. 3 寸5 分

1 1 4. 経穴と体表指標の組合せで誤っているのはどれか。

1. 身 柱——肩甲骨上角
2. 至 陽——肩甲骨下角
3. 命 門——第12 肋骨先端
4. 腰陽関——腸骨稜最高点

1 1 5. 鎖骨下縁と乳頭線との交点にあるのはどれか。

1. 庫 房
2. 氣 戸
3. 兪 府
4. 氣 舎

1 1 6. 伏在神経の分布領域にあるのはどれか。

1. 陽陵泉
2. 陰陵泉
3. 陰 市
4. 陰 包

1 1 7. 少海穴について最も適切なものはどれか。

1. 尺骨神経溝上にある。
2. 同経の兪穴までは12 寸である。
3. 五行穴では金穴に属する。
4. 皮膚面に対しての直刺で、尺側手根屈筋に刺鍼できる。

1 1 8. 上腕二頭筋の長頭と短頭の間にあるのはどれか。

1. 天 泉
2. 天 府
3. 青 靈
4. 臂 臑

1 1 9. 顔面部、耳珠中央の前縁と下顎骨関節突起の間の陥凹部にあるのはどれか。

1. 耳 門
2. 和 髎
3. 聴 会
4. 聴 宮

120. 五兪穴で、のぼせと失禁に用いる経穴の部位はどれか。

1. 内果尖とアキレス腱の間の陥凹部
2. 膝後内側、半腱様筋腱の外縁、膝窩横紋上
3. アキレス腱の前縁、内果尖の上方2寸
4. 足内側、舟状骨粗面の下方、赤白肉際

121. 原気が集まるとされ、体が重だるく関節が痛むときに用いる経穴の部位はどれか。

1. 手背、第2中手指節関節橈側の近位陥凹部
2. 足背、第2中足骨底部と中間楔状骨の間、足背動脈拍動部
3. 手関節前内側、尺側手根屈筋腱の橈側縁、手関節掌側横紋上
4. 足背、第4・第5中足骨底接合部の遠位、第5指の長指伸筋腱外側の陥凹部

122. 郄穴の部位はどれか。

1. 前腕後面、尺骨の橈側縁、手関節背側横紋の上方3寸
2. 肘後内側、肘頭と上腕骨内側上顆の間の陥凹部
3. 足内側、内果の前下方、舟状骨粗面と内果尖の中央陥凹部
4. 足外側、第5中足骨粗面の遠位、赤白肉際

123. 絡穴の部位はどれか。

1. 下腿外側、腓骨の前方、外果尖の上方4寸
2. 下腿前面、犢鼻と解溪を結ぶ線上、犢鼻の下方8寸
3. 下腿内側、脛骨内縁の後際、陰陵泉の下方3寸
4. 下腿後外側、腓腹筋外側頭下縁とアキレス腱の間、崑崙の上方7寸

124. 八会穴で募穴でもあるのはどれか。

1. 気会
2. 血会
3. 骨会
4. 脈会

125. 八総穴に属する経穴の部位はどれか。

1. 下腿前面、犢鼻と解溪を結ぶ線上、犢鼻の下方9寸
2. 下腿外側、腓骨の前方、外果尖の上方3寸
3. 足外側、外果尖の直下、外果下縁と踵骨の間の陥凹部
4. 膝後面、膝窩横紋の midpoint

126. 腧穴で鍼の深刺により延髄損傷の危険性が最も高いのはどれか。

1. 脳戸
2. 翳風
3. 瘻門
4. 夾脊

127. 次の徒手検査はどれか。「患者を背臥位にして、股関節・膝関節屈曲90度から膝関節のみをゆっくりと伸展させ、下肢後面に疼痛が誘発されるかを確認する。」

1. トーマステスト
2. ラセーグテスト
3. ボンネットテスト
4. ブラガードテスト



128. 次の症例で最も考えられる頭痛はどれか。「50歳の女性。月に15回以上頭痛を自覚。主に午後や夕方に頭の両側や後頸部に締め付けられる痛みがある。鎮痛薬は月に4、5回服用。」

1. 群発頭痛
2. 緊張型頭痛
3. 薬物使用過多による頭痛
4. 片頭痛

129. 次の症例で最も適切な疾患はどれか。「75歳の女性。円背で胸腰椎移行部に圧痛を認める。15年前に胃癌の既往がある。脊椎エックス線像で陳旧性の圧迫骨折を認める。血液検査やMRI検査で異常はない。」

1. 骨粗鬆症
2. 骨軟化症
3. 多発性骨髄腫
4. 転移性骨腫瘍

130. 次の症例で最も考えられる疾患はどれか。「76歳の女性。1年ほど前から特に誘因なく右手がしびれ、その後、左手にも出現。物をつかみにくく、歩行もぎこちなくなった。両側下肢の腱反射は亢進。」

1. 胸郭出口症候群
2. 頸椎症性脊髄症
3. 頸椎症性神経根症
4. 外傷性頸部症候群

131. 筋緊張亢進により肩関節の内旋制限がみられる患者に対して、施術対象となる筋はどれか。

1. 棘下筋
2. 大円筋
3. 肩甲下筋
4. 上腕三頭筋

132. 腰椎椎間板ヘルニアで、母趾屈曲筋力の低下、アキレス腱反射減弱、下肢伸展挙上テスト陽性を示す場合、施術対象となる神経根として最も適切なのはどれか。

1. L3
2. L4
3. L5
4. S1

133. 次の症例で絞扼部位近傍への治療穴として適切なのはどれか。「17歳の女子。受験勉強で問題集に書き込みながら問題を数多く解いているうちに、手背を除く利き手の尺側にしびれを感じるようになった。フロマン徴候陽性。」

1. 手五里
2. 孔最
3. 小海
4. 神門

134. 鼻尖部を分布領域とする神経の神経痛に対する局所治療穴として適切なのはどれか。

1. 聴会
2. 陽白
3. 四白
4. 大迎

135. フォンテインの分類により重症度を確認するのはどれか。

1. 深部静脈血栓症
2. 腰部脊柱管狭窄症
3. 閉塞性動脈硬化症
4. 腰椎椎間板ヘルニア

136. アトピー性皮膚炎の生活指導について誤っているのはどれか。

1. 室内を清掃してアレルゲンの除去に努める。
2. 発汗時には汗をシャワーで流す。
3. 入浴後は保湿剤を塗布する。
4. 顔面の痒みは手掌で叩いて対処する。

137. 次の症例で最も適切な疾患はどれか。「45歳の男性。長時間のパソコン作業が続き、眼が疲れる。右頸部から肩、前腕にかけて鈍痛としびれがある。筋力や知覚に異常はなく、頸部の運動制限も明確でない。スパーリングテスト、ルーステストは陰性。」

1. バレー・リュウ症候群
2. VDT 症候群 (情報機器作業に伴う健康障害)
3. 胸郭出口症候群
4. 頸椎椎間板ヘルニア

138. 橈骨神経麻痺で、萎縮した筋に対する施術部位として最も適切なのはどれか。

1. 母指球
2. 小指球
3. 前腕前側
4. 前腕後側

139. 疾患と罹患筋に対する治療穴の組合せで適切なのはどれか。

1. 鷲足炎———足三里
2. アキレス腱炎———太衝
3. オスグッド病———伏兔
4. シンスプリント———陰陵泉

140. 次の症例で障害されている靭帯として最も適切なのはどれか。「32歳の男性。競輪選手。最近、レース中に右膝関節外側に痛みを感じるようになった。内反ストレステスト陰性、グラスピングテスト陽性。」

1. 腸脛靭帯
2. 膝蓋靭帯
3. 膝後十字靭帯
4. 膝外側側副靭帯

141. 脈が滑数を認める消穀善飢に対して、五行穴の特性を活かした治療穴に迎隨の補瀉に基づき斜刺する場合、鍼尖の方向にある経穴として適切なのはどれか。

1. 厲兌
2. 陷谷
3. 侠溪
4. 行間

142. 次の症例で難経六十九難に基づく治療を行う場合、上肢の取穴部位として最も適切なのはどれか。「40歳の女性。仕事で自信を喪失し食欲不振と軟便が続いている。倦怠感もある。ここ数日は眠りも浅く動悸を感じる。舌質は淡、舌苔は白、脈は細弱を認める。」

1. 指先
2. 手掌
3. 手関節
4. 肘関節

143. 痛痺による肩の痛みに対し、十二刺を用いて治療する場合、最も適切なのはどれか。

1. 斉刺
2. 輸刺
3. 賛刺
4. 直鍼刺

144. 風熱犯肺により生じる浮腫の特徴はどれか。

1. 緩やかに発症する。
2. 眼瞼部から発症する。
3. 陰水に分類される。
4. 圧痕の回復が遅い。

145. 次の経脈病証に対して原絡配穴法で治療する場合、治療穴の組合せで最も適切なのはどれか。「動悸と胸苦しさ、上肢痛があり、その後、耳鳴りと難聴も発症した。」

1. 大陵——外関
2. 神門——支正
3. 大陵——内関
4. 神門——通里

146. 次の症例の病証・病態で最も適切なのはどれか。「60歳の男性。3か月前に知人との信頼関係が壊れ、強いいらだちを自覚してから下腹部の脹り、便秘がみられ、最近では頭痛や目の充血とともに尿の出も悪く残尿感が強くなった。寝汗はない。舌質は紅、舌苔は黄、脈は弦数を認める。」

1. 肝気鬱結
2. 肝陽上亢
3. 肝鬱化火
4. 肝血虚

147. 次の症例の病証に対する治療穴として最も適切なのはどれか。「65歳の男性。数か月前から抜け毛が多くなってきた。最近では下肢と下腹部が冷え、朝方に下痢をすることが多い。舌質は淡、舌苔は白、脈は細弱を認める。」

1. 陶道
2. 神道
3. 靈台
4. 命門

148. 次の病証に対して八脈交会穴を用いて治療する場合、下肢の治療穴として最も適切なのはどれか。「腹部が脹り腰のすわりが悪く、寒熱往来に苦しむ。」

1. 申脈
2. 照海
3. 公孫
4. 足臨泣

149. 次の症例の病証で最も適切なのはどれか。「48歳の女性。最近、帯下の量が増えた。帯下は白色で無臭、粘稠でだらだらと続くことが多い。顔はやつれて血色は悪い。舌苔は白膩、脈は緩を認める。」

1. 肝血虚
2. 腎陽虚
3. 脾虚湿盛
4. 膀胱湿熱

150. 小児疳の虫に対して小児斜差の灸とちりげの灸を行った。棘突起で取穴の指標とならないのはどれか。

1. 第3 胸椎
2. 第5 胸椎
3. 第9 胸椎
4. 第11 胸椎

151. 「75歳の女性。主訴は右胸痛。4週間前に右胸部に水疱が現れた。投薬で水疱は消失したが、胸痛が残っている。夫の介護で抑うつ感があり、過食、倦怠感、足のだるさもある。舌は胖大、厚膩苔、脈は滑を認める。」主訴の誘因として最も考えられるのはどれか。

1. 過 労
2. 低栄養
3. 運動不足
4. アレルゲン曝露

152. 「75歳の女性。主訴は右胸痛。4週間前に右胸部に水疱が現れた。投薬で水疱は消失したが、胸痛が残っている。夫の介護で抑うつ感があり、過食、倦怠感、足のだるさもある。舌は胖大、厚膩苔、脈は滑を認める。」治療方針として最も適切なのはどれか。

1. 心陽を補う。
2. 胃陰を養う。
3. 痰湿を除く。
4. 気血を巡らす。

153. 「37歳の女性。主訴は左顎関節痛。2か月前から職場のストレスとともに痛みを自覚し始め、月経前には痛みが増悪する。胃のもたれ感、胸やけ、嘔気を伴うこともある。」病証として最も適切なのはどれか。

1. 胃 熱
2. 脾胃湿熱
3. 肝胃不和
4. 肝鬱気滞

154. 「37歳の女性。主訴は左顎関節痛。2か月前から職場のストレスとともに痛みを自覚し始め、月経前には痛みが増悪する。胃のもたれ感、胸やけ、嘔気を伴うこともある。」病証に対する治療穴の組合せで最も適切なのはどれか。

1. 内 庭——足三里
2. 陷 谷——豊 隆
3. 内 庭——行 間
4. 太 衝——陰陵泉

155. 「38歳の女性。主訴は左側頭部痛。目の前がチカチカしてから1時間以内に痛みが起こり、拍動性で嘔気を伴う。発症すると痛みのため仕事を休んでしまう。」疾患として最も考えられるのはどれか。

1. 低髄液圧症候群
2. 緊張型頭痛
3. 群発頭痛
4. 片頭痛



156. 「38歳の女性。主訴は左側頭部痛。目の前がチカチカしてから1時間以内に痛みが起こり、拍動性で嘔気を伴う。発症すると痛みのため仕事を休んでしまう。」 郄穴を用いて循経取穴による治療を行う場合、最も適切なのはどれか。

1. 孔 最
2. 外 丘
3. 金 門
4. 中 都

157. 「45歳の女性。心窩部右側の強い痛みと悪心があり近医を受診。血中コレステロール、中性脂肪はともに高値でBMIは27。右肩への放散痛があり、マーフィー徴候は陽性。背部叩打痛と便通異常はない。」 合併する症状で最も考えられるのはどれか。

1. 眼球結膜の黄染
2. 肋間部の発疹
3. グル音の亢進
4. 血 尿

158. 「45歳の女性。心窩部右側の強い痛みと悪心があり近医を受診。血中コレステロール、中性脂肪はともに高値でBMIは27。右肩への放散痛があり、マーフィー徴候は陽性。背部叩打痛と便通異常はない。」 主訴を主治する奇穴を取穴する場合の指標として最も適切なのはどれか。

1. 腰三角
2. 膝蓋骨底
3. 膝蓋靭帯
4. 腓骨頭

159. 「67歳の男性。主訴は動作時の呼吸困難。痩せて樽状胸郭を呈している。呼吸機能検査で1秒率の低下、胸部エックス線検査で肺野の透過性亢進を認めた。ブリンクマン指数は940。」 疾患として最も考えられるのはどれか。

1. 気管支拡張症
2. COPD
3. 肺結核
4. 間質性肺炎

160. 「67歳の男性。主訴は動作時の呼吸困難。痩せて樽状胸郭を呈している。呼吸機能検査で1秒率の低下、胸部エックス線検査で肺野の透過性亢進を認めた。ブリンクマン指数は940。」 定喘穴に対する2Hzの持続的な鍼通電療法により呼吸困難が改善した。中枢を介した呼吸困難の改善に最も関与すると考えられるのはどれか。

1. メラトニン
2. ナロキソン
3. ノシセプチン
4. β エンドルフィン

161. 毫鍼の部位で鍼脚とも呼ばれるのはどれか。

1. 鍼 尖
2. 鍼 体
3. 鍼 根
4. 鍼 柄

162. 弾入動作を用いて刺激を与える手技はどれか。

1. 管散術
2. 随鍼術
3. 内調術
4. 屋漏術



163. 灸頭鍼法に使用する鍼で最も適切なのはどれか。

1. 鍼体長30 mm
2. 鍼体径0.16 mm
3. 凹凸のない鍼柄表面
4. カシメ式接合された鍼柄

164. 鍼刺激に対する感受性を決定する要因はどれか。

1. 栄養状態
2. 使用鍼
3. 運鍼速度
4. 刺激時間

165. アレルギーによりアルコール系消毒薬が使用できない患者に対して、施術部位の消毒に適しているのはどれか。

1. イソプロパノール
2. クロルヘキシジングルコン酸塩
3. 次亜塩素酸ナトリウム
4. ホルムアルデヒド

166. 刺鍼刺激を受容し、ひびき感覚を発生させるのはどれか。

1. メルケル盤
2. パチニ小体
3. ポリモーダル受容器
4. 高閾値機械受容器

167. 刺鍼による反応で最も早期に起こるのはどれか。

1. IV群線維の興奮
2. 疼痛閾値の上昇
3. 自律神経の興奮
4. 刺鍼局所の血管拡張

168. 下腿前面への刺鍼による迷走神経反射で胃運動が亢進した。関与する九刺はどれか。

1. 絡刺
2. 巨刺
3. 大瀉刺
4. 遠道刺

169. ストレス誘発性鎮痛において、下垂体前葉から放出されるのはどれか。

1. オキシトシン
2. アドレナリン
3. コルチゾール
4. β エンドルフィン

170. 下行性抑制系の賦活に最も関与するのはどれか。

1. 後索路
2. 脊髓小脳路
3. 脊髓網様体路
4. 前脊髓視床路

171. 艾の製造工程において、けんどの用途はどれか。

1. 夾雑物をふるい落とす。
2. 艾葉から毛茸を剥離する。
3. 乾燥したヨモギを粉碎する。
4. 毛茸表面付着物を除去する。

172. 灸術で最も精製度が高い艾を用いるのはどれか。

1. 温灸
2. 押灸
3. 隔物灸
4. 糸状灸

173. 焦灼灸について最も適切なのはどれか。

1. 隔物灸の一種である。
2. 艾炷を燃焼の途中で取り去る。
3. ウオノメの上に施灸する。
4. 温熱効果と薬理効果の両方が期待できる。

174. 知覚過敏者に対する施灸の配慮で正しいのはどれか。

1. 艾炷を大きくする。
2. 壮数を多くする。
3. ひねりを硬くする。
4. 艾条灸を使用する。

175. 関連痛に最も関与するのはどれか。

1. 脊髄後角広作動域ニューロン
2. マイスネル小体
3. II群求心性線維
4. 前脊髄視床路

176. 透熱灸後のフレア現象で最も早期に起こるのはどれか。

1. 逆行性伝導
2. 順行性伝導
3. 侵害受容器の興奮
4. 神経ペプチドの遊離

177. 透熱灸で生じた施灸局所の膨隆に最も関与するのはどれか。

1. ノルアドレナリン
2. CGRP
3. エンケファリン
4. エンドセリン

178. 侵害性熱刺激によって生じる発汗に最も関与するのはどれか。

1. 脊髄前角
2. 楔状束核
3. 内側毛帯
4. 延髄網様体

179. 施灸により血圧上昇をきたす反射の遠心路を構成するのはどれか。

1. A α 線維
2. A γ 線維
3. A δ 線維
4. B線維



180. 施灸局所の皮膚血流を増加させる内皮細胞由来の物質はどれか。

1. NO
2. VIP (血管作動性腸ペプチド)
3. サブスタンスP
4. ブラジキニン

解答

| | | | | | | | |
|----|---|----|---|-----|---|-----|---|
| 1 | 1 | 46 | 1 | 91 | 3 | 136 | 4 |
| 2 | 4 | 47 | 3 | 92 | 1 | 137 | 2 |
| 3 | 4 | 48 | 1 | 93 | 4 | 138 | 4 |
| 4 | 3 | 49 | 3 | 94 | 3 | 139 | 3 |
| 5 | 1 | 50 | 1 | 95 | 2 | 140 | 1 |
| 6 | 1 | 51 | 3 | 96 | 2 | 141 | 2 |
| 7 | 4 | 52 | 2 | 97 | 2 | 142 | 2 |
| 8 | 2 | 53 | 2 | 98 | 3 | 143 | 1 |
| 9 | 4 | 54 | 3 | 99 | 2 | 144 | 2 |
| 10 | 2 | 55 | 2 | 100 | 3 | 145 | 1 |
| 11 | 3 | 56 | 1 | 101 | 3 | 146 | 3 |
| 12 | 1 | 57 | 1 | 102 | 1 | 147 | 4 |
| 13 | 4 | 58 | 2 | 103 | 1 | 148 | 4 |
| 14 | 4 | 59 | 4 | 104 | 2 | 149 | 3 |
| 15 | 4 | 60 | 3 | 105 | 2 | 150 | 2 |
| 16 | 4 | 61 | 3 | 106 | 1 | 151 | 1 |
| 17 | 2 | 62 | 2 | 107 | 3 | 152 | 3 |
| 18 | 1 | 63 | 4 | 108 | 4 | 153 | 3 |
| 19 | 4 | 64 | 4 | 109 | 1 | 154 | 3 |
| 20 | 3 | 65 | 3 | 110 | 4 | 155 | 4 |
| 21 | 1 | 66 | 1 | 111 | 4 | 156 | 2 |
| 22 | 4 | 67 | 2 | 112 | 3 | 157 | 1 |
| 23 | 2 | 68 | 3 | 113 | 4 | 158 | 4 |
| 24 | 2 | 69 | 2 | 114 | 1 | 159 | 2 |
| 25 | 1 | 70 | 2 | 115 | 2 | 160 | 4 |
| 26 | 1 | 71 | 3 | 116 | 2 | 161 | 3 |
| 27 | 4 | 72 | 1 | 117 | 2 | 162 | 1 |
| 28 | 4 | 73 | 3 | 118 | 1 | 163 | 4 |
| 29 | 3 | 74 | 3 | 119 | 4 | 164 | 1 |
| 30 | 2 | 75 | 3 | 120 | 2 | 165 | 2 |
| 31 | 1 | 76 | 1 | 121 | 3 | 166 | 3 |
| 32 | 3 | 77 | 4 | 122 | 1 | 167 | 1 |
| 33 | 4 | 78 | 3 | 123 | 4 | 168 | 4 |
| 34 | 1 | 79 | 1 | 124 | 1 | 169 | 4 |
| 35 | 4 | 80 | 4 | 125 | 3 | 170 | 3 |
| 36 | 2 | 81 | 2 | 126 | 3 | 171 | 1 |
| 37 | 4 | 82 | 1 | 127 | 2 | 172 | 4 |
| 38 | 2 | 83 | 2 | 128 | 2 | 173 | 3 |
| 39 | 4 | 84 | 4 | 129 | 1 | 174 | 4 |
| 40 | 1 | 85 | 2 | 130 | 2 | 175 | 1 |
| 41 | 1 | 86 | 3 | 131 | 1 | 176 | 3 |
| 42 | 2 | 87 | 4 | 132 | 4 | 177 | 2 |
| 43 | 4 | 88 | 3 | 133 | 4 | 178 | 4 |
| 44 | 1 | 89 | 2 | 134 | 2 | 179 | 4 |
| 45 | 1 | 90 | 1 | 135 | 3 | 180 | 1 |